

特集 てこずった症例・難治症例にどう対応するか

【序】一企画にあたって

【耳領域】

鑑別が困難であった自己免疫性好中球減少症を伴う外耳炎の 1 症例/滲出性中耳炎を疑ったが ANCA 関連血管炎性中耳炎からの多発血管炎性肉芽腫症だった症例/乳突腔障害の術後、補聴器装用効果が得られず骨固定型骨導補聴器装用を要した症例/診断に難渋した *Coccidioides immitis* による中耳真菌症症例、など 21 項目

【鼻領域】

異所性異時に脳神経症状を呈した鼻副鼻腔疾患症例/舌下免疫療法により好酸球性消化管疾患が生じた症例/線毛機能不全症候群を疑った症例/経時的に複数個所に病変を認めた炎症性偽腫瘍症例/反復性鼻出血に対しオスラー病の診断が遅れた症例、など 9 項目

【口咽頭領域】

CPAP 療法にてこずり最終的に舌下神経電気刺激療法が奏功した症例/多彩な症状を呈し診断治療に難渋した EB ウイルス感染症症例/口腔腫脹が持続し治療に

難渋した花粉食物アレルギー症候群症例/ニコランジェルの副作用による難治性舌潰瘍症例、など 7 項目

【喉頭気管食道領域】

呼吸苦を反復した成人発症の喉頭軟弱症症例/診断まで時間を要した喉頭結核症例/COVID-19 の感染が原因で発症した後部声門狭窄症例/気管切開を要した小児喉頭異物症例、など 7 項目

【頸部領域】

下咽頭癌の CRT 後再発と誤診した結節性筋膜炎の症例/複数の頸部動脈破裂を生じた neurofibromatosis-1 症例/術中に多量出血をきたした neurofibromatosis-1 関連頸部静脈瘤症例、など 10 項目

【がん】

喉頭全摘術後の咽頭瘻閉鎖に難渋した BRT 後再発喉頭癌症例/放射線治療後再発下咽頭癌に対して経口手術施行後の創部潰瘍症例/閉鎖にてこずった咽頭皮膚瘻症例、など 10 項目

■連載

古典あれこれ、診療つれづれ、わたしの研究歴、ABR

Journal of Otolaryngology, Head and Neck Surgery

JOHNS 第 40 巻 第 8 号

2024 年 8 月 1 日発行 (毎月 1 回 1 日発行) ©

定価 3,080 円 (本体 2,800 円 + 税 10%)

※消費税率変更の場合、上記定価は税率の差額分変更になります。

2024 年前金予約購読料 定価 40,260 円
(本体 36,600 円 + 税 10%)

- *年間直送雑誌は前金予約購読料にて承ります。
- *前金年間購読者の配送料は弊社負担です。
- *ご転居の場合は「JOHNS」とご明記の上、新旧のご住所をご連絡下さい。

編 集 JOHNS 編集委員会

発行所 株式会社 東京医学社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-40-5

<https://www.tokyo-igakusha.co.jp>

JOHNS 編集部 TEL 03-3237-9112, FAX 03-3237-9115

E-mail johns@tokyo-igakusha.co.jp

販売部 TEL 03-3265-3551, FAX 03-3265-2750

E-mail hanbai@tokyo-igakusha.co.jp

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は(株)東京医学社が保有します。

・【JCOPY】<出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、一般社団法人出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

・本誌広告取扱いは: 文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1 ☎ 03-3814-8541 Fax 03-3816-0415

ISBN978-4-88563-582-3 C3047 ¥2800E